平成25年9月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成25年5月8日

(百万円未満切捨て)

上場会社名 日本ファルコム

上場取引所

23 URL http://www.falcom.co.ip
(役職名)代表取締役社長 コード番号 3723

代表者

(氏名) 近藤 季洋 (氏名) 中野 貴司

問合せ先責任者(役職名)取締役

四半期報告書提出予定日 平成25年5月9日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

TEL 042-527-0555

1. 平成25年9月期第2四半期の業績(平成24年10月1日~平成25年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

		売上	明	営業和	J益	経常和	刂益	四半期紅	帕利益
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	25年9月期第2四半期	405	11.0	63	301.7	64	278.9	41	396.7
	24年9月期第2四半期	365	△3.4	15	△39.1	16	△37.7	8	△46.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
25年9月期第2四半期	4.08	_
24年9月期第2四半期	0.82	_

当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の株式分割を実施しております。このため、1株当たり四半期純利益は、これらの株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

(2) 財政状能

(C) NI PA (V.C)					
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
25年9月期第2四半期	2,160	2,076	96.1	201.96	
24年9月期	2,376	2,085	87.8	202.88	

(参考) 自己資本

25年9月期第2四半期 2,076百万円

24年9月期 2,085百万円

当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の株式分割を実施しております。このため、1株当たり純資産は、これらの株式分割が前事業年度の期首に行 われたものと仮定して算定しております。

2 配当の状況

2. 80 30 0000	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭		
24年9月期	_	0.00	_	500.00	500.00		
25年9月期	_	0.00					
25年9月期(予想)				5.00	5.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年9月期の期末配当金の内訳 記念配当200円00銭 当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の株式分割を実施しております。これに伴い、平成25年9月期(予想)の期末配当については当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 平成25年 9月期の業績予想(平成24年10月 1日~平成25年 9月30日)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,700	33.7	500	46.3	500	45.7	300	38.4	29.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の株式分割を実施しております。このため、平成25年9月期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期2Q	10,280,000 株	24年9月期	10,280,000 株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	— 株	24年9月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期2Q	10,280,000 株	24年9月期2Q	10,280,000 株

当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の株式分割を実施しております。このため、発行済株式数は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

ルートがビュー・ディッグを配合している。 この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に関する 四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の何来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する定性的情報	2
(2)	財政状態に関する定性的情報	2
(3)	業績予想に関する定性的情報	3
2. サ	マリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)	四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 匹]半期財務諸表	1
(1)	四半期貸借対照表	1
(2)	四半期損益計算書	5
	第2四半期累計期間	5
(3)	四半期キャッシュ・フロー計算書	3
(4)	継続企業の前提に関する注記	7
(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当社はコンテンツメーカーとして、オリジナリティあふれるゲームコンテンツ及びサービスの創出を 行い、その魅力を様々な分野・プラットフォームを通じて世界中のお客様にお伝えすることに努めてお ります。

当第2四半期累計期間の製品部門におきましては、PlayStation®Vita及びPlayStation®3向け当社ゲームソフトの販売が好調に推移し、両ゲーム機向け新作ゲームソフト「英雄伝説 閃の軌跡」の発売に向けて、良好な市場環境を整えてまいりました。

平成24年12月に発売したゲームソフト「英雄伝説 空の軌跡FC: 改 HD EDITION」は、人気ストーリーRPG「軌跡シリーズ」第1作目である「英雄伝説 空の軌跡FC」のPSPリマスター版として高解像度のHD 画面に対応し、更に多数のEXTRAコンテンツを収録したPlayStation®3向けタイトルとして発売しました。ゲーム画面やムービーがHD対応となり、高画質なグラフィックへ一新し、ち密に描かれた街並みやキャラクターたちによる細やかなイベントシーンなど、格段に美しくなった「空の軌跡」の世界を迫力の大画面でお楽しみいただけることから好評を博しております。

また、PlayStation®Vita向けに発売したゲームソフト「イース セルセタの樹海」の継続的な追加販売も順調に推移しました。

その結果、製品部門の当第2四半期累計期間の売上高は214百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

ライセンス部門におきましては、海外においてPCゲームの大手ダウンロード販売サイトであるSTEAMでの当社英語版ゲームソフトの販売が好調だった他、国内におきましてはPlayStation®Vita市場が好調に推移したことから、「零の軌跡Evolution」の継続的な追加販売も堅調に推移しました。

その結果、ライセンス部門の当第2四半期累計期間の売上高は190百万円(前年同期比21.8%増)となりました。

それらの結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は405百万円(前年同期比11.0%増)、営業利益は63百万円(前年同期比301.7%増)、経常利益は64百万円(前年同期比278.9%増)、四半期純利益は41百万円(前年同期比396.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、主に現金及び預金が74百万円増加したことに対し、売掛金が282百万円減少したことにより2,160百万円(前事業年度末比9.1%減)となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、主に買掛金が54百万円減少したこと、未払法人税等が80百万円減少したこと等により84百万円(前事業年度末比71.0%減)となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、配当金の支払い51百万円があったことに対し、四半期純利益を41百万円計上したことにより2,076百万円(前事業年度末比0.5%減)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年11月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定 資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は 軽微であります。

3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	—————————————————————————————————————	当第2四半期会計期間
	(平成24年9月30日)	(平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 964, 593	2, 039, 116
売掛金	312, 495	30, 006
製品	1,814	1, 977
原材料	4, 172	5, 229
その他	31, 757	26, 338
流動資産合計	2, 314, 832	2, 102, 667
固定資産		
有形固定資産	13, 123	10, 939
無形固定資産	9, 394	10, 173
投資その他の資産	39, 115	36, 630
固定資産合計	61, 633	57, 743
資産合計	2, 376, 465	2, 160, 410
負債の部		
流動負債		
買掛金	64, 876	10, 032
未払法人税等	91, 005	10, 942
賞与引当金	17, 250	13, 500
その他	117, 695	49, 783
流動負債合計	290, 826	84, 258
負債合計	290, 826	84, 258
純資産の部		
株主資本		
資本金	164, 130	164, 130
資本剰余金	319, 363	319, 363
利益剰余金	1, 602, 145	1, 592, 659
株主資本合計	2, 085, 638	2, 076, 152
純資産合計	2, 085, 638	2, 076, 152
負債純資産合計	2, 376, 465	2, 160, 410

(2)四半期損益計算書 第2四半期累計期間

(単位:千円)

		(十三:111)
	前第2四半期累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	365, 221	405, 454
売上原価	70, 837	63, 440
売上総利益	294, 383	342, 014
販売費及び一般管理費	278, 573	278, 503
営業利益	15, 810	63, 510
営業外収益		
受取利息	171	199
未払配当金除斥益	966	499
営業外収益合計	1, 137	699
経常利益	16, 948	64, 209
税引前四半期純利益	16, 948	64, 209
法人税、住民税及び事業税	265	9, 615
法人税等調整額	8, 244	12, 680
法人税等合計	8, 509	22, 296
四半期純利益	8, 438	41, 913

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

		(中位・111)
	前第2四半期累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	16, 948	64, 209
減価償却費	2, 657	3, 500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,850	$\triangle 3,750$
受取利息及び受取配当金	△171	△199
売上債権の増減額(△は増加)	968, 857	282, 488
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3, 288	△1, 219
その他の資産の増減額 (△は増加)	△681	△4, 777
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 219,725$	△54, 843
未払金の増減額(△は減少)	△56, 322	△47, 021
未払消費税等の増減額(△は減少)	△31, 689	$\triangle 22,751$
その他の負債の増減額(△は減少)	△3, 681	△989
小計	673, 628	214, 645
利息及び配当金の受取額	171	199
法人税等の支払額	△207, 180	△88, 297
営業活動によるキャッシュ・フロー	466, 620	126, 548
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,860	△217
無形固定資産の取得による支出	<u></u>	△1,411
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3, 352	△1,629
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	<u></u> _60, 491	△50, 395
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60, 491	△50, 395
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	402, 775	74, 522
現金及び現金同等物の期首残高	1, 379, 449	1, 964, 593
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 782, 225	2, 039, 116

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。